

高浜3・4号機

重大事故等対処内容 (放射線管理)

高浜発電所 重大事故等対処内容(放射線管理)

対応手段		対応設備	
放射性物質の濃度及び放射線量の測定	放射線量の測定 (発電所敷地境界付近)	モニタステーション、モニタポスト	設計基準事故 対処設備
	放射線量の代替測定 (発電所敷地境界付近及び原子炉格納施設を囲む8方位)	可搬式モニタリングポスト	重大事故等 対処設備
	放射線量の測定 (周辺海域)	電離箱サーベイメータ	
		小型船舶	
	放射線物質の濃度の測定 (発電所及びその周辺(周辺海域を含む))	移動式放射能測定装置(モニタ車)	多重性拡張設備
	β (γ)線 : セシウム、よう素等 α 線 : ウラン、プルトニウム等 β 線 : スロンチウム他	可搬型放射線計測装置 ・可搬式ダストサンプラ ・GM汚染サーベイメータ ・NaIシンチレーションサーベイメータ ・ZnSシンチレーションサーベイメータ ・ β 線サーベイメータ	重大事故等 対処設備
		γ 線多重波高分析装置 ZnSシンチレーションサーベイメータ GM計数装置	多重性拡張設備
		小型船舶	重大事故等 対処設備
緊対所の居住性確保	放射性物質の流入防止(緊対所の加圧)	空気供給装置、可搬型空気浄化装置	重大事故等 対処設備
	放射性物質の流入防止(空調切替判断、室内線量監視)	緊急時対策所(内・外)エリアモニタ	
	緊対所運用時の酸素・二酸化炭素濃度の計測	酸素濃度計、二酸化炭素濃度計	
	汚染の持ち込み防止	チェンジングエリア	資機材
	放射線管理	放射線防護具、サーベイメータ	

高浜発電所敷地境界MAP (原子力防護関係で非公開)



(モニタステーションの写真)

(空間放射線量率)

- ・ Na I (T l) シンチレーション検出器
- ・ 半導体式検出器



(可搬式モニタリングポストの写真)



モニタ車

【海水および土壌試料の現地測定方法】

《概要》

試料採取後、現地にて、可搬型測定器を用い放射性物質の線量を測定する。

バックグラウンドが高い場合は、建屋内等の線量が低い場所にて測定するか、

1, 2号機ホット化学室にて前処理し、ホットカウント室のGe等を用い測定する。

① γ 線測定



電離箱サーベイメータ



NaIシンチレーションサーベイメータ



GM汚染サーベイメータ



ZnSシンチレーションサーベイメータ

③ β 線測定



β 線サーベイメータ



可搬式ダストサンプラ

② α 線測定



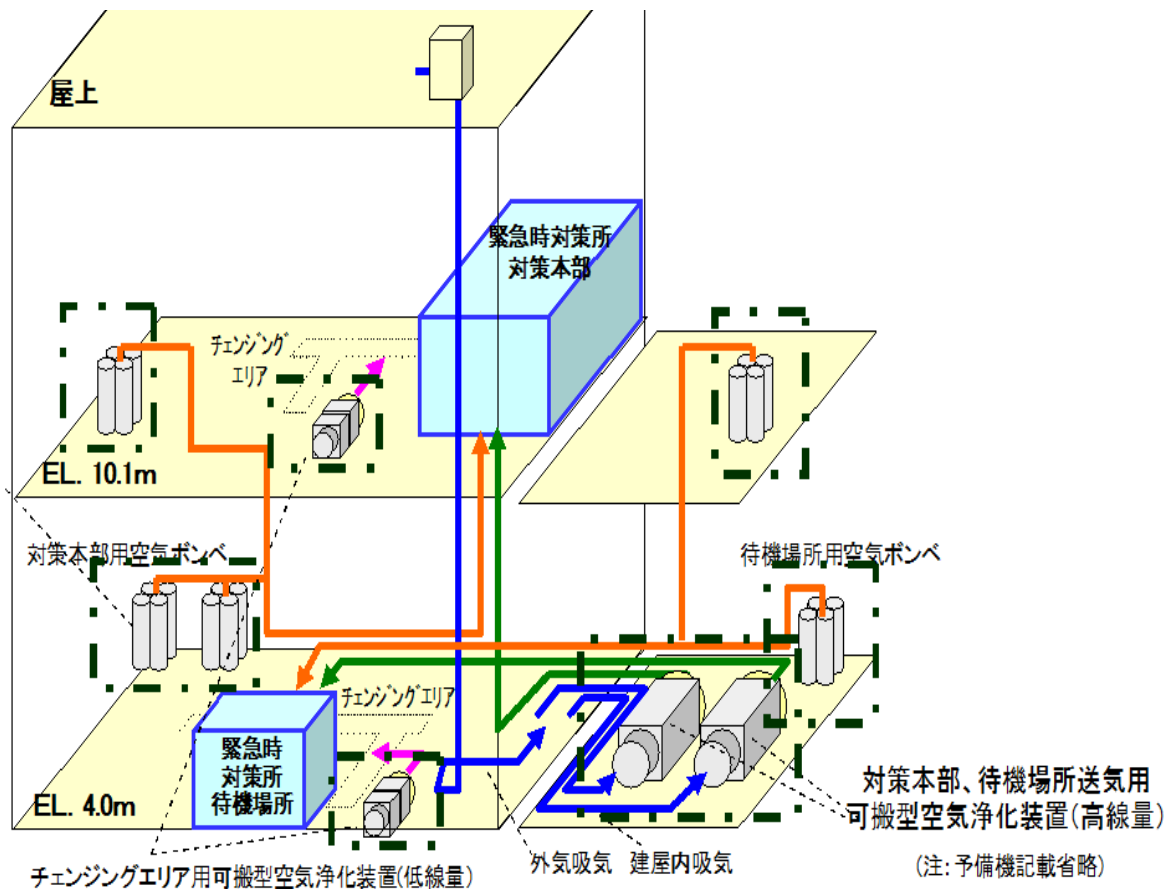
④ ダスト・よう素サンプリング



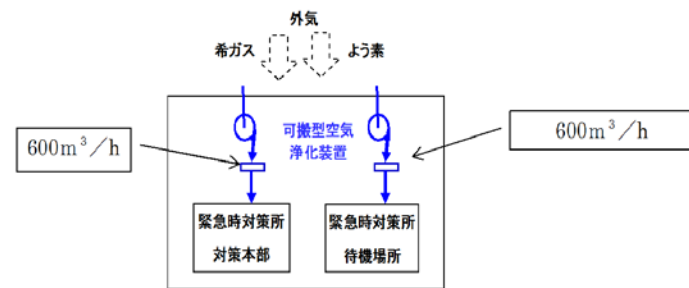
小型船舶

緊急時対策所の居住性確保(放射性物質の流入防止)

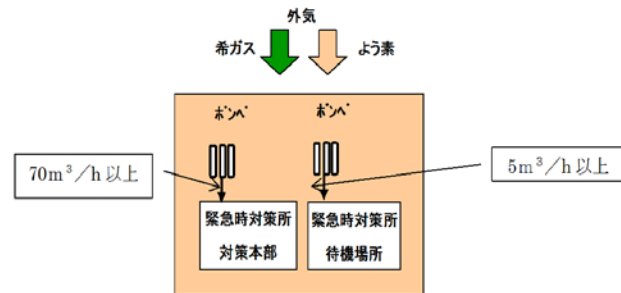
重大事故時C/Vからの放射性希ガス・ダストの放出を考慮して、緊急時対策所内への放射性物質の流入を防止するため、空気ポンベ(初期加压時、放射性希ガス発生時)、可搬型空気浄化装置により緊急時対策所内を加压する。



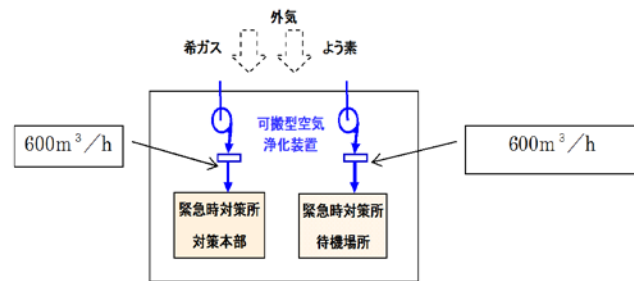
a. 緊急時対策所立上げ時



b. プルーフ通過中



c. プルーフ通過後



ファン

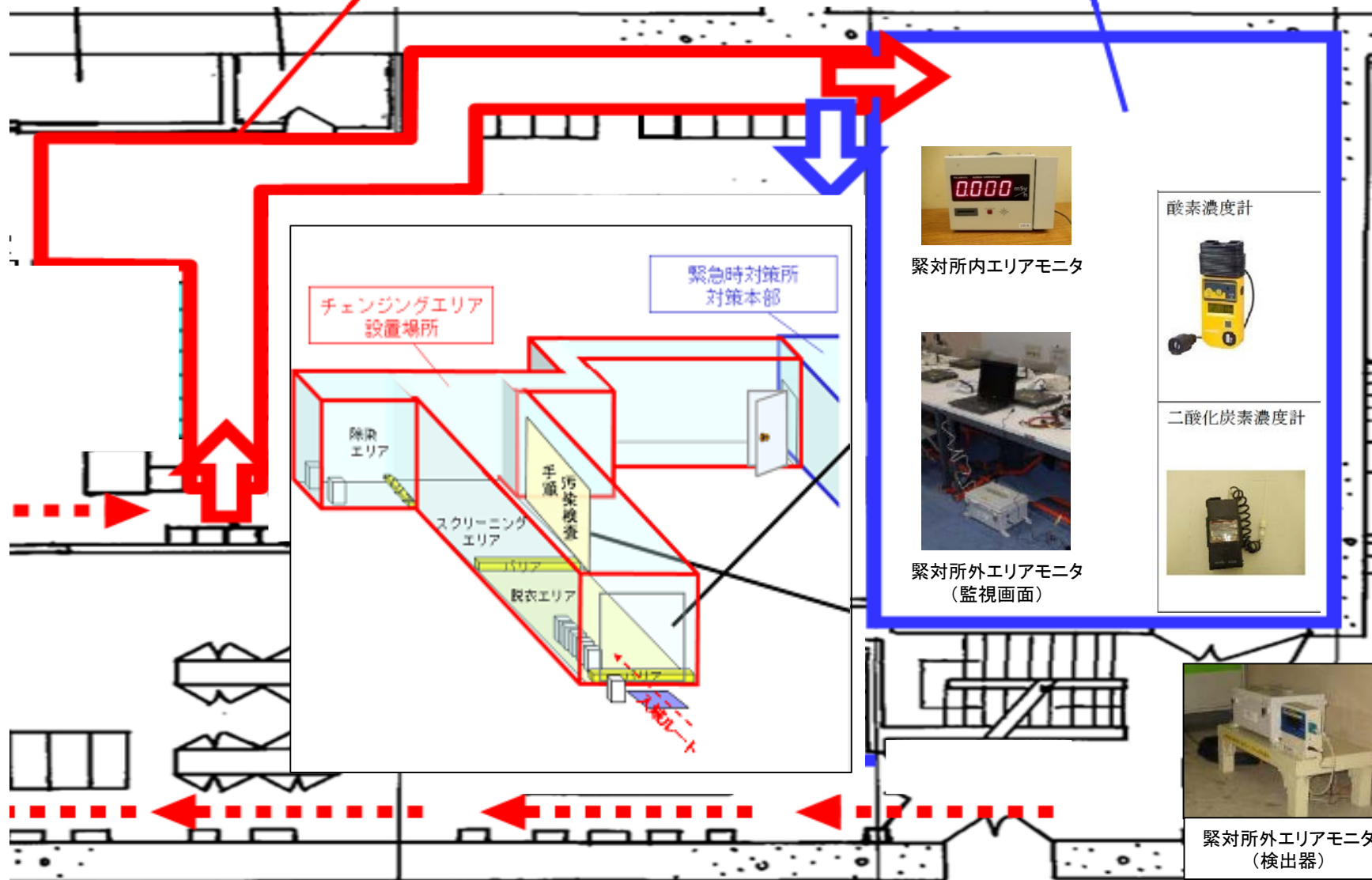
フィルタユニット

※正圧維持や酸素・CO2許容濃度維持の観点から、対策本部には448本、待機所には140本の空気ポンベを設置する。

緊急時対策所の居住性確保 (環境線量の監視、汚染の持込防止、酸素濃度等の確認)

チェンジングエリア
設置場所

緊急時対策所
指揮所



酸素濃度計



緊急所内エアモニタ

二酸化炭素濃度計



緊急所外エアモニタ
(監視画面)



緊急所外エアモニタ
(検出器)

主な放射線測定器と防保護具の種類と数量

対象	測定器、保護具類	指揮所	待機場所
空間線量率	電離箱サーベイメータ	5台	5台
表面汚染密度	GM汚染サーベイメータ	5台	5台
個人線量計	警報付デジタル線量計	110台	100台
防保護具	全面マスク	110個	100個
	交換フィルタ	600組	870組
	タイベック	600着	870着
	綿帽子	600個	870個
	綿手袋	600双	870双
	靴下	600足	870足
	靴カバー	600足	870足
	長靴	10足	5足
	アノラック	5着	—
高線量防護具	タングステン遮へいベスト	10着	—

全面マスク フィルター 綿帽子 タイベック 綿手袋 ゴム手袋 オーバーシューズ ゴム靴カバー タングステン遮へいベスト

